

ザンストロ合唱団（地域文化活動部門）



概

要

設立年月日 昭和五十九年十月三十日

団 長 那 須 智 治

構 成 人 数 ザンストロ合唱団 四十七名

ザンストロ少年少女合唱団 三十五名

所 在 地 熊本県人吉市紺屋町九十番地

主な活動地

県 内

電 話 番 号 〇九六一三六三一七二五

これまでの活動歴

創立以来、音楽を通して地方文化の振興と青少年の健全育成を目的に、地道に続けられている活動は、確実に成果をあげている。

人吉カルチャーパレスの柿落としてに於いて、熊本オペラ協会の「魔笛」に出演された数名が解散を惜しみ、「魔笛」に登場の主人公「ザラストロ」の名前を頂き『ザラストロ合唱団』が結成された。そして、又、地元根づき、地元の人に愛される合唱団をモットーに、昭和六十三年四月には、『ザラストロ少年少女合唱団』を設立し、子供たちに合唱を通じて、音楽の楽しさ素晴らしさを体得させ、個性を伸ばすとともに団体活動による協調性・責任感の育成など、地域文化の向上のために、子供たちへの環境づくりと健全育成をも目指している。

例年、定期コンサートと数多くの諸施設訪問演奏やジョイントコンサートを実施しながら、団員の技術の研鑽と交流に努め混成合唱を完成し、地元各合唱団のレベルアップに貢献していることは、県下でも認められているところである。少年少女の国際的交流、『こころコンサート』出演と交流、そして平成六年は、熊本国際青少年音楽フェスティバル参加のラトビア大学混成合唱団との、地元レベル国際交流『百万本のぼら』合同コンサートや、第七回熊本県民文化祭に出演し、多大の成果を上げるなど、真に地元根づいた積極的活動を続けており、これからも、地域文化の振興と青少年の健全育成の発展に果たす役割は、ますます大きくなるものと期待されている。

- ・昭和六十八年八月 第一回定期演奏会 以後十年間毎年定期演奏会を開催
- ・昭和六十二年七月 訪問演奏（人吉豊彦学院）以後毎年訪問演奏を継続
- ・昭和六十二年七月 国民文化祭参加
- ・昭和六十三年二月 球磨村渡小學校立野分校の学習発表会に参加
- ・昭和六十三年四月 ザラストロ少年少女合唱団結成 老人ホーム訪問演奏
- ・平成元年三月 広報雑誌「ザラ誌」発行
- ・昭和六十三年八月 ハンガリー少年少女合唱団演奏会に少年少女合唱団協演
- ・昭和六十三年十一月 犬童球溪顕彰音楽会に出演 以後毎年出演
- ・平成二年十二月 九州交響楽団クリスマスコンサート出演
- ・平成三年十二月 本田路津子クリスマスコンサートに協演
- ・平成四年二月 人吉市制五十周年記念式典参加
- ・昭和六十三年五月 人吉市制五十周年ザラストロ合唱団記念演奏会にて合唱組曲「球磨川」を球磨盆地にて初演
- ・昭和六十三年五月 知的障害者厚生施設「みつば学園」と音楽交流はじまる
- ・昭和六十三年六月 八代「ふるさと賛歌球磨川をうたうコンサート」に参加
- ・昭和六十三年十一月 八代合唱団「からたち」定演に賛助出演
- ・平成五年四月 こころコンサート出演
- ・昭和六十三年五月 「こころコンサート」HIT OYOSHII 開催
- ・昭和六十三年九月 テレビドラマ「庭の家族」出演
- ・昭和六十三年十一月 水俣こころフェスティバルに参加
- ・平成六年五月 第十回記念定期演奏会開催 記念誌編纂
- ・昭和六十三年八月 ラトビア大学「イベント」演奏会出演
- ・昭和六十三年十月 県民文化祭「すずかぜコンサート」出演
- ・昭和六十三年十二月 水俣「ファミリー」第二回定期演奏会賛助出演